

法務支援センター（旧・法務研究科・ロースクール）と早稲田大学大学院法務研究科（ロースクール）の連携事業について

1. 法曹養成に関する連携事業

コロナ禍にあっても、法曹をめざす学生に対し、法科大学院への進学や司法試験受験について相談の機会を確保する必要を考慮し、6月19日（土）早稲田大学大学院法務研究科の杉本一敏先生によるオンライン（ZOOM）での進路相談会を実施した。あらかじめ本学の学生や愛知県下の法学部を擁する大学に開催の告知をHP等により実施したところ、本学の学部生の参加があった。当日は、杉原先生より、早稲田大学法科大学院の特色等をご説明いただき、学生からの多数の質問に対し親身になってお応えいただいた。また、当日は、本学の実務家教員である浅賀哲弁護士にも参加いただき、受験勉強の具体的方法についてお話しいただいた。学生は、「直接質問する機会があり、大変有益でした。勉強を続けていきます」と述べ、本連携事業の重要性を実感した。なお、早稲田大学法科大学院が作成したPR動画についても本センターのHPを通じて視聴できるようにし、学生に向け進学情報を提供することができた。その後、学部学生より、複数名、法科大学院進学や予備試験、司法試験受験について問い合わせがあり、法務支援センターにて法情報の提供と学習相談を実施した。本年度も社会状況を考慮し、実施可能な方法を考慮しながら、当該連携事業を実施し、学生の法曹への道を支援することができたと考える。